

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 9月27日更新

事務事業名		西合志庁舎空調設備更新事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり				所属部	総務部
	施策	25 行政改革の推進				所属課	財政課
	基本事業	89 公有財産の管理運営				所属班	財政班
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果 : ⑨
	一般	2	1	7	11545		コスト削減優先度評価結果 : ①
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 22 ~ 24 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備老朽化に伴い更新時期にある西合志庁舎の空調設備を更新し、良好な庁舎環境を維持するために空調設備を改修する事業である。</li> <li>・故障等による修繕も部品供給終了のため限界の状態にあり、特定フロンについても生産中止され、新冷媒に対応する空調熱源設備に更新しなければならない状況となっている。また、地球温暖化対策からも運転効率を向上し、温室効果ガス排出の抑制をすることが求められている。</li> <li>・H23：西合志庁舎空調設備改修設計業務(委託)、西合志庁舎3階西側の空調設備改修(工事)、H24：西合志庁舎全館の空調設備改修(工事)</li> </ul>
【業務の流れ】	平成23年度に西合志庁舎空調設備改修工事に伴う実施設計委託を完了し、平成24年度に空調設備改修工事及び監理委託を実施する。 ・3階一部分については、平成23年度に改修工事を実施済み。平成24年度事業終了後は庁舎管理運営事業に移行する。
【主な予算費目】	委託料、工事請負費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	空調設備保守点検業者からの点検報告により、設備老朽化に伴う保守業務の範囲外の修繕・部品交換を実施する頻度が高くなっている。また、代用品での対応が困難なため空調機使用に支障を来す恐れがあると指摘されている。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
西合志庁舎空調設備改修(第1期、第2期)工事に向けた実施設計を行った。西合志庁舎空調設備の3階一部を改修した。	平成23年度に行った実施設計に基づき、平成24年度には西合志庁舎の1階~3階の空調設備改修(第2期)工事を行う。	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位):	予算の主な増減の理由
→ ア:委託料・工事請負費	千円	西合志庁舎空調設備改修(第2期)工事を行うための増。
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
西合志庁舎空調設備	→ ア:契約電力	kW
	→ イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
環境性、経済性、安全性を備えた空調設備になる。	→ ア:西合志庁舎電気(基本)料金	円
	→ イ:西合志庁舎ガス(従量)料金	円
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画~24年度
意図の環境性、経済性、安全性のうち、電気・ガス料金を軽減する、経済性が大きな目的なので、指標として設定した。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	22年度実績(決算)	23年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	予定	見込	見込	
①活動指標	ア	千円		0	10,200	0	90,751				
	イ										
②対象指標	ア	kW		155	155	143	140				
	イ										
③成果指標	ア	円		167,958	167,958	154,954	155,000				
	イ	円		1,551,564	1,058,400	1,266,697	1,263,780				
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A)事業費計	一般財源	千円			3,200	1,785	90,751			
		(A)のうち指定経費	千円		0	0	0	0			
(A)のうち時間外、特勤		千円		0	0	0	0				
		千円		0	0	0	0				
人件費	正規職員従事人数	人		4	2	2	2				
	延べ業務時間	時間		44	60	310	400				
(B)人件費計	千円		181	247	1,251	1,648					
トータルコスト(A)+(B)	千円		181	3,447	3,036	92,399					

事務事業名	西合志庁舎空調設備更新事業	所属部	総務部	所属課	財政課
-------	---------------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 平成23年度の実施設計に基づく工事であり、達成できる。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ロビー周辺の熱効率を良くするためエコシルフィを導入予定であり、空調環境が以前より良くなる。また、中央制御盤によりデマンドコントロールを機械的に行うため電気料金の削減を計画的に実施できる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 西合志庁舎の空調設備改修であり、他の事業との連携はできない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 平成24年度に一般競争入札を予定しており、事業費の削減効果は十分期待できる。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最低人数で実施しており、削減の見込みはない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 庁舎の設備改修であり、利用される多くの市民や職員などに対して公平である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 庁舎管理の一環であり、適正である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成23年度における実施設計では、環境性・安全性・経済性に優れた空調設備を設置するための準備ができた。中央制御盤を導入し機械的なデマンドコントロールで電気料金などの維持管理経費を削減できるものと期待している。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)  <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)  <input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>・工事を設計に基づき実施することで成果を向上させる。          ・一般競争入札を実施することで効率的な事業費とする。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			○																		
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <p>H23に西合志庁舎3階の一部を改修しており、H24における事業者の製品次第(製品メーカー)では、操作の一括管理(電源・温度・風量など)ができない可能性があり、庁舎経費の削減計画(電気料金)が立てづらい環境にある。</p>																						